

第12回 岡山市公共交通網形成協議会 議事要旨

日時：令和6年12月23日（月）9：30～

場所：岡山市役所本庁舎 7階大会議室

1. 議事

- (1) これまでの経緯、最新の収支・利用状況について
- (2) 実施計画・第1弾の取り組み状況について
 - 1) 支線の運行計画の検討
 - 2) トータルデザインの検討
- (3) 運賃協議分科会の設置について
- (4) 都心の運賃適正化について
- (5) 計画の変更について
- (6) 今後のスケジュールについて

2. 委員からの主な意見

- (1) これまでの経緯、最新の収支・利用状況について

	意見等
岡山 電気軌道	<ul style="list-style-type: none">• 地元紙のアンケートで、県民・市民の一番の心配事として、生活交通が維持できるかが50%程度を占めており、我々事業者が大変苦しんでいることを県民・市民の皆様方も大変心配してくださっていると思う。• 生活交通は赤字が常態化しており、構造的な問題となっている。本質的な赤字部分は、運賃改定だけでは乗り切れないと思うので、どのようにされていくのかお伺いしたい。• 乗務員不足が深刻となっている。岡山市には運転手確保のために3千万円強を計画していただいて感謝しているが、乗務員の賃金・労働条件が他産業と比べて極めて低いことが問題。市営住宅の提供など乗務員の生活の支援を考えていただけたらありがたい。• 岡山は公共交通の利用率がかなり低いので、1.5倍ぐらいに上げていけるように、ぜひ岡山市が推進母体となって、利用促進を進めていただきたい。• 定時性の確保が非常に難しい。バス優先レーンや優先信号などの取り組みをしていただいているが、もう一段ご努力をいただいて定時性の確保をしていただきたい。• 通学定期は事業者だけが負担しているものなので、ハレカハーフの中に通学定期も組み込んでいただきたい。神戸市は通学定期を無料にしているので、ハレカハーフを使って子供の育てやすい岡山市を作っていただきたい。• 高齢者は運転免許を返納しないといけませんが、我々事業者だけが負担するのではなく、ハレカハーフの中に組み込んでいただいて、高齢者が安全に移動できるようにしていただきたい。

<p>両備ホールディングス</p>	<ul style="list-style-type: none"> バス事業者としては、利用者目線で考えたときに、安全性と速達性を実現していきたい。特に市役所筋は渋滞により安全性の確保も難しい状況となっている。利用者がもっと利用しやすくなるように、バス優先レーンや公共交通の利用促進を進めていただきたい。速達性が上がれば運行経費も下がるので、人員不足も改善できるのではないかと思います。 無料デーなど、公共交通を利用するきっかけを作っていただけたらありがたい。 利用者目線で改革をする必要があると思う。自社の車両のカラーにこだわることはないので、利用者にとって分かりやすくなるような仕組みづくりをしていただきたい。
<p>岡山市</p>	<ul style="list-style-type: none"> 路線バス全体では3.6億円の赤字であり、厳しい状況だということは重々承知している。需要の少ない周辺部の路線を公設民営とし、運行経費の最大65%を支援することで、我々の試算によると一定程度改善できる。また、中心部の初乗り運賃は認可運賃よりかなり低く抑えられているので、適正化することでさらに収支を改善できるのではないかと思います。 支線については普通2種免許での運転が可能のため、運転手不足の問題解決に寄与できるのではないかと。 免許返納者についても、高齢者はハレカハーフでバスに半額で乗れるので、ぜひ使っていただきたい。

(2) 実施計画・第1弾の取組状況について

<p>障害者団体 連合会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 支線の車両は車いすに対応しているのか。
<p>岡山市</p>	<ul style="list-style-type: none"> 小型車両（ポンチョ）は車いす対応となっており、乗用車（キャラバン等）も一部、車いす対応の車両を導入予定。
<p>岡山 電気軌道</p>	<ul style="list-style-type: none"> 支線の運行によって、空白地帯をどれだけカバーできるのか、どれだけ利用が増えるのかお聞きしたい。また、トータルデザインの心がけは素晴らしいと思うが、今までH a r e c aという言葉を使ってきたので、SH I F Tの前にH a r e c aを入れてH a r e c a S H I F Tにするとより分かりやすいのではないかと。 バスは乗りにくいと利用者からよくお聞きする。路線ごとに分かりやすいデザインや表示になるよう工夫してもらいたい。
<p>岡山市</p>	<ul style="list-style-type: none"> アクセス人口は約1.7万人増える見込み。岡山市ではデマンド型乗合タクシーの取組も進めているので、空白地帯の解消に向かっている。 乗り換えなしに病院に行ける人口は5万人程度増加することを想定している。 S H I F Tは取組全体を表すもので、ハレカはカードの名前であるため、変更することは考えていない。
<p>障害者団体 連合会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 運転手が減少しつつある中で、支線の運行がされるようになれば、病院や大型商業施設へのアクセスが大変よくなり、ハレカカードも平等に使用できるようになるので、岡山市とバス事業者にはご協力をお願いしたい。 障害者の中には、外見ではわかりにくいですが、障害のため周囲から誤解されることでトラブルが起き、公共交通の利用を控える方もいるので、そうならないように皆様のご協力をお願いしたい。

(3) 運賃協議分科会の設置について

⇒意見なし

(4) 都心の運賃適正化について

岡山県交通運輸産業労働組合協議会	<ul style="list-style-type: none">• 民間の事業者が賃上げできるよう、物価高に応じた運賃の値上げをしていただきたい。
岡山市連合町内会	<ul style="list-style-type: none">• 値上げによってどの程度赤字幅を解消できるか。
岡山市	<ul style="list-style-type: none">• あくまで試算だが、1.7億円増収し、収支はR5の91%から95%まで改善される見込み。運賃の値上げは利用者にとって負担増となり、良いことだとは思わないが、路線の維持のために認可運賃まで戻すことはやむを得ない判断だと思っている。

(5) 計画の変更について

⇒意見なし

(6) 今後のスケジュールについて

⇒意見なし